

福島県生活環境部
消費生活課
電話(直通) 024-521-7736

石油製品の価格動向調査の結果について

県内の石油製品4品目について、4月9日～15日（11、12日を除く）に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです。

1 石油製品の価格動向調査の結果（非定店調査）

（単位：円、消費税込み）

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	4月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	111	113	1.8
		セルフ	108	110	1.9
軽油	個人消費向け1ℓ、店頭現金売り	一般店舗	101	102	1.0
		セルフ	98	98	0.0
灯油	店頭価格、18ℓ	一般店舗	1,057	1,031	▲2.5
		セルフ	996	948	▲4.8
	配達価格、18ℓ	一般店舗	1,177	1,153	▲2.0
LPガス	一般家庭用、10m ³	一般店舗	7,266	7,257	▲0.1

◎ 4月調査では、ガソリンが若干値上がりしたのに対し、軽油はほぼ横ばい、灯油、LPガスの2品目は値下がりとなった。

ガソリンは、原油価格の堅調な推移と円安傾向により対前月比2円高（1.8%）と、小幅ながらも3か月連続の価格上昇となった。

軽油は対前月比1円高（1.0%）となり、本年1月調査以来、ほぼ横ばいで推移している。

灯油は対前月比26円安（1ℓあたり1.4円安、▲2.5%）と2か月連続で値下がりし、平成18年5月の緊急調査開始以来の最安値となった。

LPガスは、対前月比9円安（▲0.1%）となり、5か月連続の値下がりとなった。

石油元売りにおいては卸価格の引き上げを表明しているところもあり、海外原油市場の動向と併せ、石油製品の価格・需給動向を引き続き注視していく必要がある。

〔参考：調査方法等〕

- (1) 県内7地方振興局において、調査期間（上記記載）に調査店舗に出向き、当該店舗において表示価格の確認及び聞き取りにより価格を調査（各調査店舗における価格は、調査期間中における任意の調査日・時間現在の価格）。
- (2) 各地方振興局における調査店舗数は次のとおり
ガソリン：一般店舗5、セルフスタンド2、 軽油：一般店舗5、セルフスタンド2
灯油（店頭）：一般店舗5、セルフスタンド2、 灯油（配達）：一般店舗7
LPガス：一般店舗7
- (3) 上記の結果は7地方振興局における調査結果の平均値。

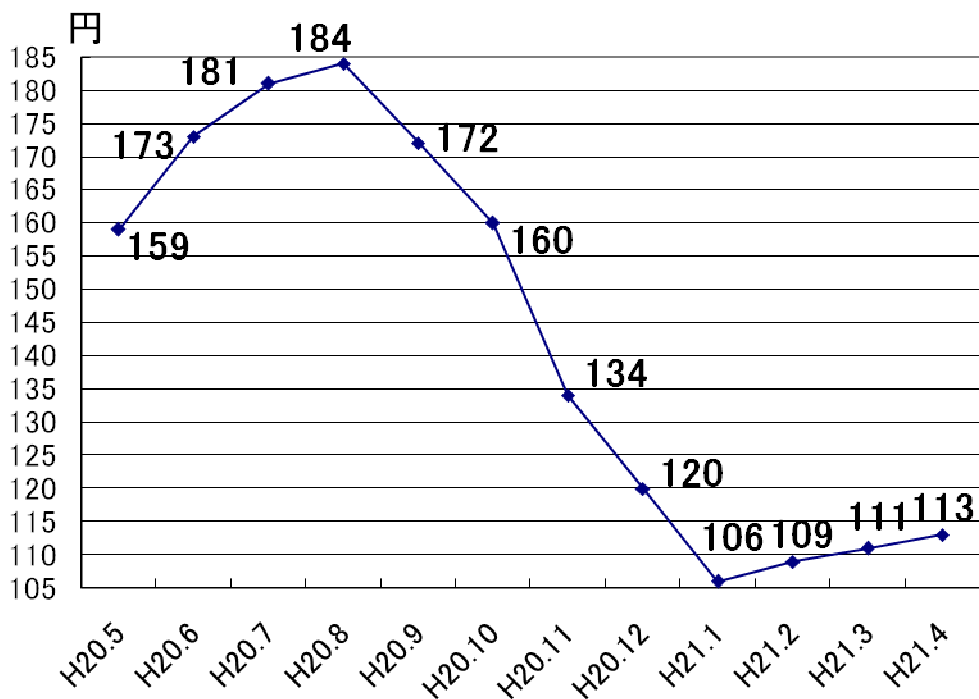
例：ガソリン（一般店舗）：7振興局×5店舗＝35店舗の平均値

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

※ 一般店舗価格

県内のガソリン平均価格の推移(レギュラー1ℓ)

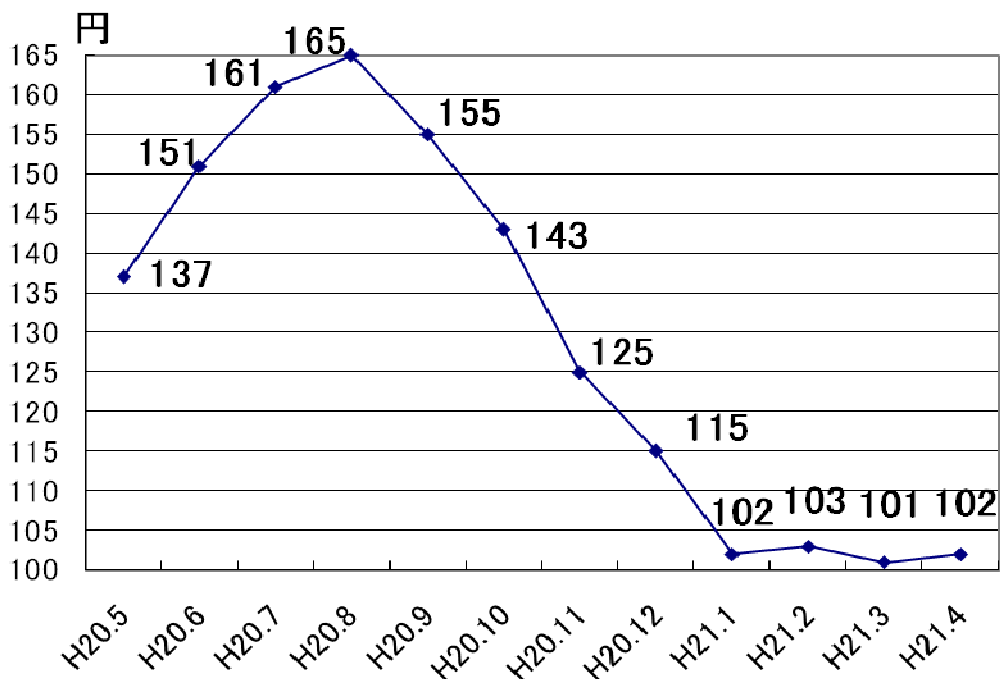


◎ 3月調査と比較し、4月は2円値上がりし113円となった。

(2) 軽油価格

※ 一般店舗価格

県内の軽油平均価格の推移(個人消費向け1ℓ)

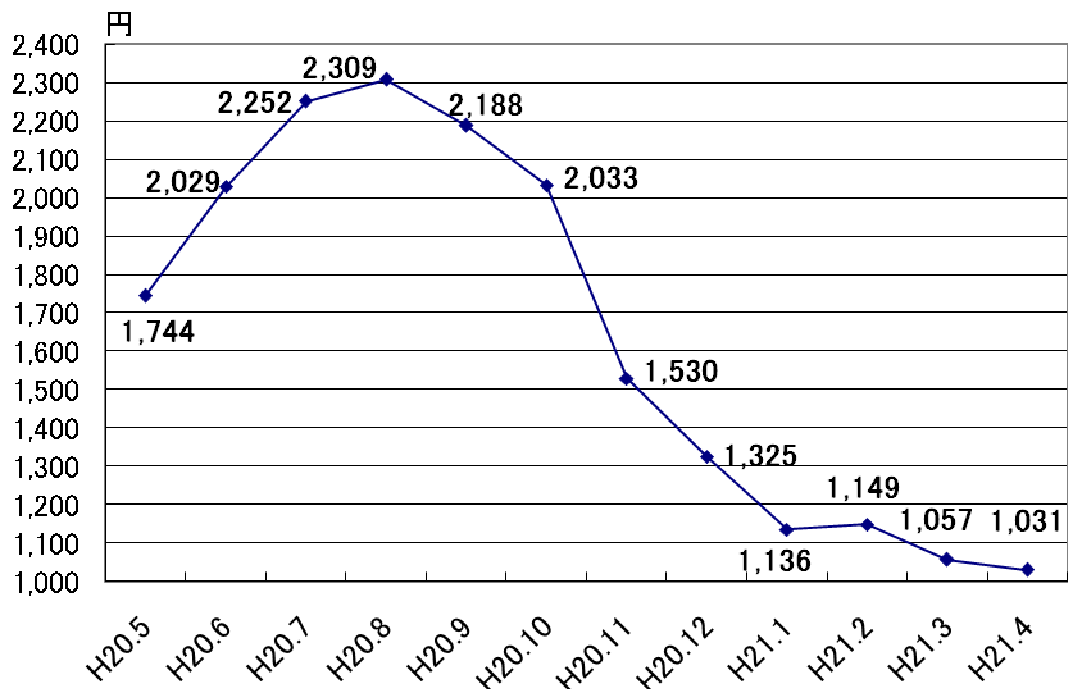


◎ 3月調査と比較し、4月は1円値上がりし102円となった。

(3) 灯油価格

※一般店舗価格

県内の灯油平均価格の推移(店頭価格、18ℓ)

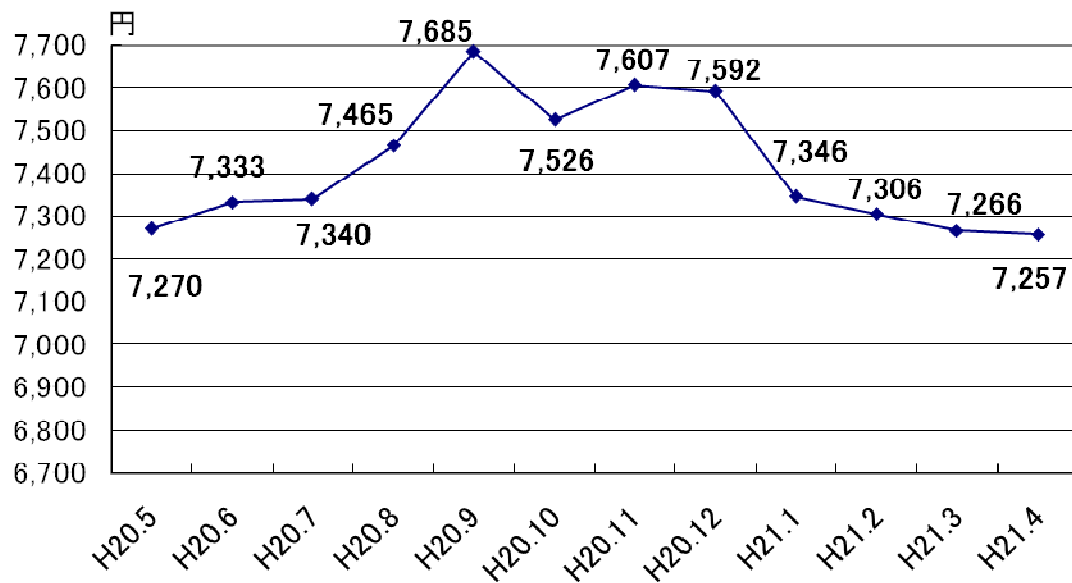


◎ 3月調査と比較し、4月は26円(1ℓあたり1.4円)値下がりし、1,031円となった。

(4) LPガス価格

※一般店舗価格

県内のLPガス平均価格の推移(一般家庭用、10m³)



◎ 3月調査と比較し、4月は9円値下がりし、7,257円となった。